新潟県報道資料

新潟県

令和８年 10 月 30 日
環境局環境政策課

次世代型太陽電池の用途開発等実証事業の２次募集を開始します

ペロブスカイト太陽電池やカルコパイライト太陽電池等の軽量・柔軟等の特徴を持つ次世代型太陽電池は、窓や壁にも取付可能であることから、本県のような豪雪地帯における導入が期待されています。

県では、県内事業者の次世代型太陽電池産業への参入を促進するため、下記のとおり用途開発等実証事業の２次募集を開始します。

記

１　事業の概要

次世代型太陽電池の特徴を活かして、建材一体型太陽電池や太陽電池の車載等の新たな用途の開発や、耐荷重性の低い屋根や曲面、壁面等、これまで設置が困難であった場所への次世代型太陽電池の設置・施工方法の実証を行う県内事業者に補助金を交付します。

２　補助率、補助上限額等

○　補助率：補助対象経費の２分の１（補助上限額：300 万円）
○　交付予定件数：２件程度

３　応募について

（１）事業計画書の提出

補助金の交付を希望する事業者は事業計画書及び添付書類を電子メールで提出
〔提出先〕新潟県 環境局 環境政策課 カーボンゼロ推進室
E-mail：ngt030310@pref.niigata.lg.jp
電話：025-280-5150

（２）募集期間

令和８年 10 月 30 日（金）～令和８年 11 月 20 日（金）

４　その他

○　提出された事業計画書を審査し、補助金の交付対象事業を決定します。
○　事業の詳細は以下のホームページをご確認ください。
https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kankyo/fgsolarcellsdev-subsidy.html







本件についてのお問い合わせ先
環境政策課カーボンゼロ推進室　秋山、庭野
（直通）025-280-5150　（内線）2701